

御岳山古墳(世田谷区)

前方左手の木々の所が御岳山古墳





標柱には「東京都指定史跡御岳山古墳」とある



帆立貝式前方後円墳で5世紀後半から6世紀中葉の築造という

東京都指定史跡

御岳山古墳

みたけさん こふん

所在地 世田谷区等々力一ー八
指定 昭和五五年二月二一日

御岳山古墳は、多摩川の左岸、標高三一mの舌状台地先端部に位置しており、西側には等々力溪谷を臨んでいます。世田谷区野毛から大田区田園調布にかけて多摩川左側の台地縁辺部一帯には、連なるように五〇数基から成る荏原台古墳群が形成されており、本古墳はこのうちのひとつです。西方には野毛大塚古墳（都指定史跡）があり、これに次ぐ規模を有しています。全長五七m、現在高七mを測り、野毛大塚古墳と同じく帆立貝形です。河原石による葺石、円筒埴輪を伴い、五世紀後半から六世紀中葉の築造と考えられています。

学習院大学の調査によって、埋葬施設である内部主体は、木棺を粘土で覆った粘土槨であることと推定されています。副葬品として内行花文を文様とする七鈴鏡（都指定有形文化財）、短甲、直刀等が出土しており、特に短甲は二領分の破片があり、その製作時期が五世紀後半に位置づけられます。

平成二二年三月 建設

東京都教育委員会

文化財を大切にしましょう

Historic site
Mitakesan Kofun

shaped plateau at an

立ち入り禁止となっている



さまざまな石仏が見える



後方へ回って見る



振り返る



後方の裾を見る



墳頂に祠が見える



古墳に木々が生い茂る





インターネットより

参考ホームページ

http://mirabeau.sakura.ne.jp/keikoku/todoroki_17.html

<http://marukokawa.exblog.jp/1684197/>

<http://sgkohun.world.coocan.jp/tokyo/23ku/mitake.html>